

番号	15	令和3年度公共事業再評価調書		担当課名 砂防課		
事業名	地すべり対策事業		事業主体	静岡県		
箇所名	タイラノ 平野		市町名	浜松市		
事業採択年度	平成29年度		計画期間	平成29年度～令和5年度		
用地着手年度	令和2年度		工事着手年度	令和2年度		
再評価理由	事業採択(H29)後5年間が経過した時点で継続中					
全体事業費	百万円	投資状況 (百万円)	～R1年度	R2年度	R3年度見込	計
	200		47	50	19	116
事業概要	<p>(1) 事業目的 平野地区は浜松市天竜区に位置し、保全対象に人家9戸や主要地方道袋井春野線（緊急輸送路）及び一級河川不動川を含む地すべり防止区域である。 市道等への亀裂の変状が確認されていることから、地すべり発生原因となる土塊中の地下水低下を図る横ボーリング工等の防止施設を整備し、住民の生命を守るものである。</p> <p>(2) 事業内容 横ボーリング工L=2,760m</p>					
事業の必要性	<p>【視点1】</p> <p>(1) 事業を巡る社会情勢等の変化 近年、局地化、集中化した豪雨が頻発し、甚大な土砂災害が多く発生しており、令和2年度県政世論調査では台風や地震などの自然災害に対する不安の声もあった。 浜松市においても、平成29年度からこれまでに、36件の土砂災害が発生している。 当該地区では、地すべりの影響により、人家や県道等に被害が及ぶことが懸念されるため、地すべり防止施設を整備する必要がある。</p> <p>(2) 事業の投資効果 費用対効果 B/C : 5.1 経済的内部収益率 (EIRR) : 16.6 総便益 : 934百万円 (直接被害 : 家屋、道路、人的被害(逸失利益) 間接被害 : 人的被害(精神的損害)) 総費用 : 186百万円 (建設費、維持管理費)</p> <p>(3) 事業の進捗状況 (令和3年度末見込み) 【事業費】 58.0% (116百万円/200百万円) 【事業量】 39.1% (1,080m/2,760m) 【用地取得】 39.1%</p> <p>評価 <input checked="" type="radio"/> 継続が妥当 ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない</p>					
今後の事業の進捗の見込み	<p>【視点2】</p> <p>保全対象の9世帯にアンケートを実施したところ、全世帯が「事業を継続する必要性を感じる」と回答しており、事業に対する地元住民からの要望は強い。 用地取得は令和4年度に完了する見込みで、地元調整は円滑に行われていることから、工事を計画的に推進し、令和5年度の完了が見込まれる。</p> <p>評価 <input checked="" type="radio"/> 継続が妥当 ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない</p>					
新たなコスト縮減・代替案立案等の可能性	<p>【視点3】</p> <p>設計時には横ボーリング工を効果的な位置に配置することで、工事費を最小限に抑えている。 今後、工事を進める上で、新技術・新工法の採用を検討し、コスト縮減に努める。</p>					
対応方針案	<p>(1) 対応方針案 本事業を (<input checked="" type="radio"/> 継続) ・ 中止) する。</p> <p>(2) 理由 本事業は、地すべりによる被害を未然に防止するものである。費用対効果も見込まれ、人家や県道（緊急輸送路）の保全など安全・安心な生活基盤に大きく寄与することから、事業を継続する。</p>					